

令和6年度 加東市立三草小学校 学校経営方針

<p>めざす子ども像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自ら学びともに考え行動できる子 ○豊かな心で自分も他者も<u>ともに大切に</u>できる子 ○明るく健康でたくましく<u>ともに生きる</u>子 <p>～ 関わり合いを通して ～</p>	<p>加東市教育の基本方針</p> <p>「人間力の育成」</p> <p>～ 豊かな学びが、新しい自分と地域を育むまち 加東 ～</p> <hr/> <p>社学園 小中一貫校校訓</p> <p>「自律」「寛容」「不屈」</p> <hr/> <p>学校教育目標</p> <p>『ともに』</p> <p>～ 心豊かで たくましい 三草っ子の育成 ～</p> <p>めざす学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが楽しく学べる安心・安全な学校 ○教職員が生き生きと教育活動ができる学校 ○保護者・地域から信頼される学校 	<p>めざす教職員像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育の専門家としての自覚と使命感をもち、<u>主体的に</u>自己を高め<u>ともに働く</u>教職員 ○明るく元気で、子どもや保護者の思いに<u>ともに寄り添う</u>ことができる教職員 ○高い倫理観と人権意識を持ち、他者と<u>ともに敬い合い</u>、接することができる教職員
--	--	---

本年度の重点

- ☆ 「ともに」互いに良さを認め合い、高め合う**人間関係づくり**
- ◎ 「学ぶ」楽しい(よくわかり、深く考える)**授業づくり**
- ◎ 「豊かな心」思いやりや優しい**心の醸成と健康な体づくり**
- ◎ 「たくましい」児童の「将来の自立」にむけた**キャリアづくり**
- ◎ 義務教育9年間を見通した**系統性と連続性のある学習・生活指導**
- ◎ **地域に根ざし開かれた特色ある学校づくり**
- ◎ 業務改善のさらなる推進による勤務時間の**適正化**

具体的な取り組み

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 互いに良さを認め合い、高め合う人間関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ○集団学習体験を通して、支え合うことのできるつながりのある人間関係づくりを実施する。 ○なかよし遊びやなかよし給食、クラブ活動等の異学年交流を充実させる。 (2) 楽しい(よくわかり、深く考える)学びづくり <ul style="list-style-type: none"> ○授業内容の工夫改善(子どもの「問い」から始まる課題の設定、対話のある授業、義務教育9年間を見通した系統性のある指導) ○基礎的・基本的な知識・技能の定着(個に応じた指導、基礎基本の徹底、複数指導、スキルタイム・さわやかタイム・読書タイムの充実) ○探究的な見方・考え方を働かせる(横断的・総合的な学習、探究的思考、問題解決的な活動、ふるさと学習「かとう学」の活用) ○学習等の習慣化(家庭学習の段階的充実、読書活動の推進) (3) 思いやりや優しい心の醸成と健康な体づくり <ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育の充実(道徳科の時間の充実、教育活動全体との関連) ○生活指導の充実(生活指導委員会、各種アンケート調査、SCやSSWと連携した教育相談、ケース会議) ○いじめ・不登校の未然防止(児童観察、生命尊重を基盤とした道徳・人権教育) ○体力向上と健康・安全への意識醸成(新体力テスト考察、健康教育、食育指導) (4) 児童の「将来の自立」にむけたキャリア教育 <ul style="list-style-type: none"> ○自己の生き方を考える道徳教育 ○体験活動や自治的諸活動を通して、自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を考える。 | <ul style="list-style-type: none"> ○主体性の発揮と達成感・成就感の体感(自治的な活動や行事等での目標設定と振り返り) ○安全対策とともにある安全教育と防災教育(防災教育副読本・危機管理マニュアルの活用、実践的な体験学習) (5) 義務教育9年間を見通した系統性と連続性のある学習・生活指導 <ul style="list-style-type: none"> ○4・3・2のステージ制を導入することを念頭に社学園への移行を円滑に進める。 ○一人一人の教育ニーズをきめ細やかに把握し、ライフステージの接続を適切に行う特別支援教育を推進する。 (6) 地域に根ざし開かれた特色ある学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと学習「かとう学」や茶園を活用した体験活動等を充実させ、地域の産業や人材から学ぶ。 ○学校便りやホームページ等の広報活動を積極的に行い、学校の取り組みや子どもの姿を地域と共有する。 ○閉校となる本校が「地域とともにある学校」を再確認、再発信し、152年の歴史に感謝する。 (7) 危機管理を徹底した安全・安心な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ○安全点検、通学路安全プログラム等を実施し、最適な環境づくりを推進する。 ○危機管理マニュアルの活用、感染症拡大防止対策、災害対策、事故対応を適切に実施する。 (8) 業務改善のさらなる推進による勤務時間の適正化 <ul style="list-style-type: none"> ○学校業務内容を見直し、効率化を図ることで、子どもと向き合う時間を増加させる。 ○定時退勤日を地域に周知し、働き方改革の確実な実施を進める。 ○ワークライフバランスを意識し、人として働くことの充実と私生活の充実の双方を実現する。 |
|--|---|